

High leverage Asset protection



**wp 2.0**

AMANPURI White Paper 2.0



# Table of Contents

<b>1. Disclaimer</b>	2
<b>2. Executive Summary</b>	3
<b>3. Market Overview</b>	4
3.1 Market analysis	4
3.2 Exchange Issues	7
<b>4. AMANPURI Exchange</b>	9
4.1 AMANPURI Exchange	10
4.2 The AMANPURI Solution (Competitive Advantage)	10
4.3 AMANPURI's Management Foundation	12
<b>5. Marketing Plan</b>	13
5.1 Assumed Targets	13
5.2 Marketing Strategy	14
<b>6. Financials</b>	15
<b>7. The Token Economics</b>	16
<b>8. AMANPURI Token Sale</b>	16
8.1 Token Structure	16
8.2 Token Lockup	16
8.3 Holder Dividends	17
8.4 Allocation of Public Token Sale Funds	18
8.5 Token Distribution	18
<b>9. Corporate Structure</b>	19
<b>10. Roadmap</b>	20

# 1.Disclaimer

AMANPURI Project はマルタ共和国に設立された AMANPURI Co.,Ltd. (C 88856) により運営されるプロジェクトです。以下に続く AMANPURI Exchange のホワイトペーパー（以下、「本書」という）の情報は網羅的ではなく、AMANPURI Token Sale のすべての側面を網羅しているわけでもありません。この文書は、AMANPURI Co.,Ltd.および/または第三者に対して法的拘束力を持つものではなく、かかる当事者間の契約上の義務を課しません。本書の内容は、本書で扱う対象に関する法的意見または助言とはみなされません。

法的拘束力のある契約関係に入る前に、または何らかの関連取引を行う前に、将来の AMANPURI トークン所有者は、独立した意見と専門的な相談を受けることをお勧めします。本書は情報提供のみを目的として提供されています。

AMANPURI トークンは、管轄にかかわらず、株式、債券またはあらゆる種類の財務セキュリティとみなすべきではありません。この文書は管轄にかかわらず、財務上のセキュリティ提供を含むがこれに限定されない、あらゆる種類の公開オファーを構成するものではありません。

AMANPURI Co.,Ltd.は、AMANPURI トークンで行われた買収、売却その他の取引に関する相談、助言、提供をしません。本書類は、AMANPURI Exchange に関連する拘束力のある合意や投資決定の基礎となるものではありません。現在の文書から生じる AMANPURI トークンの購入または販売に関しては、いかなる種類の義務もありません。

AMANPURI Exchange の本書、ウェブサイト、およびその他の情報資料は、多言語で入手できます。そのような場合、ある文書の英語版は元のものと同様の拘束力のあるものであり、矛盾が生じた場合は他のバージョンよりも優先されます。AMANPURI Co.,Ltd.は誤った、不適切な、または誤解を招くような翻訳について一切責任を負いません。

また本書ではマルタ政府による Virtual Financial Assets Bill にならい、暗号通貨について VFA (Virtual Financial Assets)、暗号通貨取引所については DLT (Distributed Ledger Technology) 取引所と表記いたします。

## 2.Executive Summary

AMANPURI Exchange はマルタ共和国に拠点を置くライセンスされた DLT 取引所であり、ファーストクラスの VFA と VFA/FIAT の交換・支払いソリューションを提供します。AMANPURI Exchange のエコシステムは、現物取引および最高 100 倍のハイレバレッジ取引システム、大手カストディアンとの連携による顧客資産の 100%保護を中心としたセキュリティの完備、ブロックチェーンを活用し透明化した直接的資金援助から構成されています。直感的に取引可能なシンプルな操作画面によって新規参入ユーザーを切り捨てず、プロレベルの投資家も納得するプラットフォームを提供します。また、完全なカスタマーサポートを追求すべく、業界でも稀有と言える電話窓口による多言語カスタマーサービスを提供いたします。独自発行トークン AMAL を取引手数料として利用可能にしますが、セキュリティとユーザビリティを確保する他にはシンプルなプログラミングと構築によって操作性とトランザクションのスピードを高めます。AMANPURI Exchange の前身は、ベリーズにおいて 8 年前から FX の分野でハイレバレッジシステムによって資産運用を行う団体であり、AMANPURI プロジェクトは長年に渡って分析と成功を続けてきた経験豊富な金融専門家のチームによって推進されています。出現しては市場を荒らして消えてゆく業者の多い業界において、8 年間の確かな実績と顧客からの信頼を携えた AMANPURI はその知見を以って、独自のセキュリティ体制や補填資金プール、大手カストディアンと連携して行う分別管理などによる顧客資産の 100%保護を土台とした最高のセキュリティ、信頼性、アカウントビリティを提供し、トークン発行者および所有者にとって重大な損失を繰り返してきた取引所の欠点を克服するよう努めています。これを達成するために、チームは DLT 技術の高度な知識、VFA の運用に関する深い理解、セキュリティとコンプライアンスに徹底した強い企業文化を根幹にしています。

# 3. Market Overview

## 3.1 市場分析

VFA は一時的な流行によって祭り上げられたブームのように取り扱われがちです。しかし実際には Bitcoin のブロックチェーンのブロックが初めて生成された 2009 年 1 月からすでに 10 年の月日が流れようとしています。この間 VFA は度重なる下落を経験しながらも全体として急激に、時として緩やかに成長を続け、現在 VFA 全体の時価総額は 6000 億 USD を突破し、その地位を確固たるものにしつつあります。

IT 技術の発展とともにプロダクトの開発速度と精度は向上していますが、それでも VFA に関する技術発展と成長速度は群を抜いています。世界的なキャピタリストであるマーク・アンドリーセンが Bitcoin（ブロックチェーン技術）について、パーソナルコンピューター、インターネットに並ぶ IT 業界における 3 大革命の一つに数えた言葉は衝撃とともに飛躍的に世界を駆け巡りましたが、この 10 年という期間をインターネットの黎明期に照らし合わせて考えてみましょう。

世界初のパケット通信コンピューターネットワークでありインターネットの起源とも言われる ARPANET の最初のリンクがやっと記録されたのが、開発開始から十年後です。その後さらに 10 年以上の歳月を経て数百のリンクが確立されインターネットは急成長と発展を遂げ今では不動の地位を確立しましたが、この点に着目することによって VFA の成長と定着の驚異的な速度がクリアになると同時に、今後のさらなる発展の可能性を確信することができます。

VFA は容易に個人間で送受金が可能ですが、今後ますますの巨大化が予測される市場を支えるのは、間違いなく取引所の存在です。VFA の統計情報を編集、発表している

coinmarketcap.com によると、現在アクティブな取引所として 220 の取引所が登録されていることを確認することができます。また、ICO のデータベースとして世界最大の ICObench において登録されているプロジェクトは 2018 年 10 月 1 日現在で 4623 を数えますが、このうち Exchange のキーワードには 830 のプロジェクトが反応します。このような市場動向にあっては明確な USP を持たずに参入するのは自殺行為です。仮に資金調達に成功したところで、大手と呼ばれる取引所と同じだけの取引高を獲得するのはどれだけマーケティングに注力しても難しいでしょう。

DLT 取引所は、プラットフォームの形式（集中型・分散型もしくはそのハイブリッド型）、マーケットボリュームや取引の形式などによっていくつかの要素で区別することができますが、トップ 10 の取引所は、1 日に 3 億 USD を超えるボリュームを有しています。例えば 2018 年 10 月 1 日現在トップのボリュームを誇る BitMEX の任意の 24 時間のマーケットボリュームは 13 億 9 千万 USD を記録しています。また、同日 2 位である Binance は 8 億 4 千万 USD の記録となっており、ボリュームにおいて BitMEX と大きく水をあけられています。BitMEX においては業界で唯一最大で 100 倍というレバレッジ取引サービスを導入しており、レバレッジ取引の場合には取引手数料もレバレッジの数値に対して算出されるため、これにより莫大な取引手数料を得ていることに起因する結果と考えることができます。

ここで重要なのは BitMEX の 24 時間のボリュームにおいては 13 億 9 千万 USD という数字は特別大量というわけでないという事実です。BitMEX は継続的に高いボリュームを保っており、2018 年 7 月 25 日には公式に 85 億 USD のボリュームを記録したと発表しました。現在アクティブな取引所として登録される 220 の取引所の多くが現物取引のみ、もしくは 3 倍程度のレバレッジを提供する取引所です。

そこで AMANPURI は競合が少なく（現状 BitMEX のみ）、かつ競合である BitMEX との差別化を明確に表明することができるかと確信しているため、にハイレバレッジ取引が可能な取引所を設立致しました。

ハイレバレッジでの取引が可能な取引システムは、現物の取引システムに比べ、非常にリスクが高いため、高い技術力、経験が必要になります。参入が少ない理由もこの点にあります。高いレバレッジ取引が当たり前の外国為替での FX では、オーダーを取引所で”呑む”ことが当たり前となっていますが、これだけボラティリティの高い VFA 市場では、取引所でオーダーを呑むことはできません。基本的には、現物と同じく”板”にて売りと買いをぶつけ合いますが、それだけではなくオーダーをロスカット時などといった各所でカバーをする必要があります。高いレバレッジをかけられる分、カバー先の数、スピードが重要になってきます。

もちろん Binance などの大手が、高い技術力と資本力を持ってさえすれば、同じような取引システムを提供するのは十分に可能だと思われませんが、現在の Binance の業界での地位を考えるとリスクを取ってまで参入する必要はないと考えられます。

AMANPURI では、競合の少ない今この時期に、ハイレバレッジの取引所という分野で確固たる地位を固めて行きます。

AMANPURI は FX のハイレバレッジの分野で長年実績を積み上げてきましたが、FX の創成期に非常に多くのノンライセンスの呑み行為を行う FX の取引業者が存在しました。今日その多くは今淘汰されてはいますが、VFA 業界にもこれから同じ波がくると考えられます。不透明な取引形態、約定拒否、不自然なサーバーダウン、出金拒否、サポートとの音信不通、突然のクローズなど、被害を受けるのはユーザー、投資家です。AMANPURI はレバレッジ、現物ともに板マッチングシステムおよびその取引ボリュームを上げるためのマーケティング、そして顧客資産の保護に資金注入を行います。また、マーケティング戦略には経験豊富なプロのコンサルタントの指南も受けながら、世界一の取引高を実現させます。ユーザーはこれまで以上に誠実に律儀な運営取引所を求めています。

## 3.2 取引所の問題

DLT 取引所の運営は、VFA の取引プラットフォームを提供するにとどまらず、顧客資産の一時的保管、情報提供や顧客サポート等を中心とした多面的なサービスビジネスです。顧客が増加し、根付く事によって安定的なトランザクションを確保するためにはまず何よりも安心して利用することのできる環境を提供する必要がありますが、現実的には今日取引所の多くはいくつかの問題を抱えています。AMANPURI Exchange は以下に挙げる問題に対するソリューションを提供します。

### セキュリティの問題

2011 年から 2018 年にかけて DLT 取引所は実に 2,414,380,146USD ものハッキング被害を被っています。VFA の多くは非常に高いセキュリティを誇っていますが、被害額が莫大に膨らんでいる原因の大半はヒューマンエラーによるものです。ほとんどのケースが、オンライン上もしくはオンラインに接続された状態で保存された顧客データに侵入されたものであることが明らかになってきているからです。

また、残念ながら DLT 取引所へのハッキングは費用対効果が高いため、ハッカーや詐欺師は日々セキュリティホールを探索し、侵入と窃盗を試みており、取引所によりセキュリティの強化とのイタチごっこが続いているのが現状です。これらの高いリスクを理解しながらも多くの取引所は顧客資産の保護に対して消極的です。規制当局および機関投資家は、現在、VFA ならびに DLT の成長を妨げている原因としてこれら事実を挙げています。

---

\*ヒューマンエラーによる被害額額の一例

46,703 BTC (\$6M on Bitcoinica), 37,000 ETH (\$7M on COINDASH), 523 million XEM (\$533 million Coincheck), 650,000 BTC (\$368M on MT.GOX), 119,756 BTC (\$65M on Bitfinex), \$16.6M (on Yobit)

## 不確定要素としての規制当局

現在多くの国で当局が VFA や ICO に関する規制に着手していますが、コンセンサスなどといった大会が開かれて入るものの、現時点では各国で足並みは揃わず規制内容についてもバラつきがあります。また、国毎に視点を絞っても規制内容は未だ流動的で DLT 取引所をはじめとした VFA を扱う企業や投資家、ユーザーは動向を注視しながら対策を常に考え続けているのが現状で、中華人民共和国の国家禁止措置に引き続き、中国最大の取引所が業務を停止したケースや日本ユーザーへのサービスから撤退した Hitbtc のように突然ユーザーがサービスを受けられなくなるケースも少なくありません。

## 貧弱な顧客サポート

一部の取引所の資産と顧客の管理・運用は不透明であり、かつ業界全体の価格変動幅が大きいことからユーザーは高いリスクと不確実性に晒されています。しかし多くの取引所はユーザーからの問い合わせに対するレスポンスは遅く、不鮮明です。また、ほとんどの取引所はメールやチャットのためのサポートを行っており、迅速性と効率性に欠けます。

# 4. AMANPURI Exchange

“ BitMEX × Binance × Asset Protection  
= AMANPURI Exchange ”

## 4.1 AMANPURI Exchange

AMANPURI Exchange は顧客資産保護を念頭に置いた、ボードマッチングシステムによる現物取引プラットフォームとボードマッチングシステムによる最大 100 倍レバレッジ取引プラットフォームを主なサービスとして展開する DLT 取引所です。独自発行 VFA である AMANPURI トークン (AMAL) を取引手数料の支払いに利用することで取引手数料を 50% に減額する優待を受けることができます。

	AMANPURI	BitMEX	BINANCE
Discount Fees	50% then decreasing (AMAL)	None	50% then decreasing (BNB)
Leverage	up to 100x	up to 100x	None
Transaction fee	0.15% Using AML : 0.075%	0.15%	0.1% Using BNB : 0.05%
Referral	40%	10%	20%
Customer support	Voice call FAQ Mail	FAQ Mail	FAQ Reuest

## 4.2 AMANPURI のソリューション（競争優位）

### セキュリティへのソリューション

#### マルチシグ

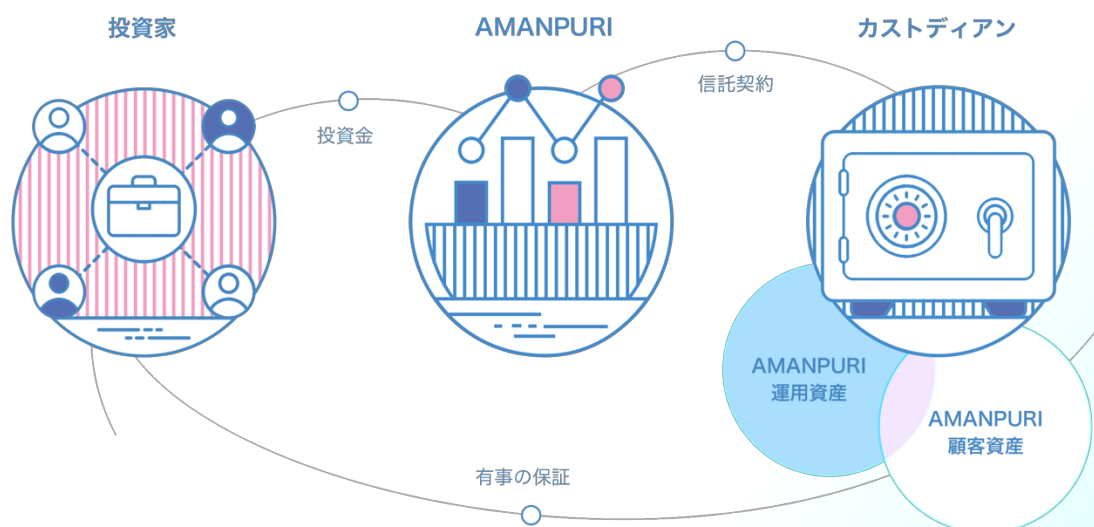
AMANPURI はマルチシグを基本にしています。ウォレットアドレスから VFA を送金する時に 2 つ以上のパスワード(シークレットキー)が必要とされるものです。このセキュリティの効果の 1 つとして、DLT 取引所がマルチシグを使用してるだけで、ハッカーはその取引所をハッキングすることを避ける傾向にあります。さらにコールドウォレットによる管理を基本とする事によりハッカーによる脅威から顧客資産を保護します。

#### コールドウォレットの管理

顧客資産は基本的にコールドウォレットで保管し、ハッキングリスクを抑制します。また、出金手続きに関しては一日一度に制限をし、手続きを行う時間帯も独自のアルゴリズムで毎回ランダムに決定し、これを遵守及びアルゴリズムの不定期な改変によってタイミングの特定を完全に防ぎます。資産を預かる運営としては顧客資産を守る事を第一とし、出金申請に対してその都度対応するのではなく、例えば 100 アカウントの出金要請があったとしてもまとめて出金処理を行うことで、高いハッキング対策を行います。

## カストディアンとの提携

顧客資産の分別管理も行うために、現在、イギリスの FCA のライセンスカンパニーである大手カストディアンと利用の協議中です。該当のカストディアンとは 2023 年を目処に信託契約を開始する予定です。カストディアンがハッキングなどの攻撃を受けた時には、その被害をイングランド銀行が補填するため、分別管理が実行できている資金に関しては、間接的に 100% 顧客資産を守れることになります。



AMANPURI が資産の管理を委託するカストディアンは AMANPURI の運用資産と顧客の投資資産を明確に分別管理を行うことにより、万が一 AMANPURI Exchange が破綻した際にも諸々のコストを差し引いた資産が AMANPURI Exchange を利用する投資家に 100% 償還されます。

## プール

マルチシグ、コールドウォレットの厳格な管理、カストディアンとの提携といったセキュリティ対策を行いますが、加えて毎月の営業利益の 5% を万が一の攻撃被害に対する顧客資産の補填のみに充当するための資金としてプールしてまいります。また、カストディアンとの提携が開始されるまではプール金を営業利益の 7% に設定し、あらゆるリスクから顧客資産を保護します。

## 規制当局へのソリューション

AMANPURI Exchange は規制による顧客への影響を最小限に抑えるためにマルタ共和国のライセンスされています。マルタ共和国は2018年3月以降、ブロックチェーン技術に非常に前向きな姿勢を表明し、国家戦略に取り入れています。また大手 DLT 取引所の BINANCE や OKEx の誘致もしております。マルタは現在、VFA を有効に活用できる規制環境を構築することで「ブロックチェーンアイランド」としての評判を確立しようとしています。政府が前向きであるということは、銀行もその事業に対し非常に協力的です。

## 貧弱な顧客サポートへのソリューション

現在地球上には190以上の国と6900種類の言語があります。多くの DLT 取引所では英語や中国語などといったごく限られた言語にのみ対応したサポートをおこなっており、これが見込みユーザーを尻込みさせる原因になっています。また、メールのみの粗悪なサポートが多くリアルタイムで問題を解決できないことが大きな問題として挙げられています。AMANPURI Exchange は2021年5月までに通話によるカスタマーサポートを導入し、英語、中国語、韓国語、ヒンドゥー語、スペイン語、フランス語、アラビア語、ロシア語、ポルトガル語、日本語に対応します。（最初期のリリースでは、英語のみになります。）また、その他の言語も時間をかけて追加されます。

## 4.3 AMANPURI の経営基盤

AMANPURI Exchange の経営は投資家による取引手数料、IEO 手数料（コンサルティング・リスティング料金）、リスティング手数料からなります。

## 5. Marketing Plan

AMANPURI は、マーケティングにおいて DLT 取引所市場の隙間を埋め、需要に対する供給を行う重要性を理解しています。主な競合相手は、決済システムとしての VFA および、VFA 同士の交換および VFA と FIAT の交換です。以下では、AMANPURI Exchange のマーケティングプランについて記述します。

### 5.1 想定される対象

#### 伝統的な投資家

AMANPURI は、シンプルな取引を提供します。また、ユーザーには独自デビットカードを発行することで、加盟店で AMAL を使用してサービスや商品の支払いを行うことを可能にします。このようなモデルを採用することによって、換金や引出祭などにかかる手間や度重なる中間手数料を省いて使用することも可能になることから従来の投資家のニーズに対応します。デビットカードの機能と VFA、DLT 取引所の統合により、取引は非常に効率的であり、手数料は非常に低く、ボラティリティが保たれます。さらに、AMANPURI は 24 時間年中無休のカスタマーサポートを提供しています。

プラットフォームには複数の技術分析ツールがあり、プロの投資家だけでなく、これから取引に参入しようとする多くの顧客層に対してもストレスを感じることなくサービスを楽しむ環境を整えます。

#### 機関投資家

投資家は、AMANPURI が提供するインフラストラクチャーによって、VFA 取引市場から簡単かつ安全に利益を得ることができます。AMANPURI Exchange はマルタ共和国によって規制され、ライセンスされています。資産状況は公開され、年に一度の監査を受けることによって透明性を担保します。すべての投資家のために安全に分離された顧客口座を提供し、高品質の 24 時間年中無休のサポートを提供します。

#### 企業

AMANPURI Exchange は企業アカウントの開設に積極的です。各国のグローバル化の推進や、ビジネスの国境喪失を契機に国外間送金の需要が高まっていますが、高い手数料に加えて送金手続きから着金までの期間の長さは問題視されています。また、そのようなストレスから企業を開放することにも VFA の存在意義です。AMANPURI Exchange は企業間送金の円滑化をサポートし、さらに、ICO 期間中には特別窓口を設けて AMAL 購入に際しても優遇サービスを提供します。

## 5.2 マーケティング戦略

### PR マーケティング

メディア担当者との関係構築、ソーシャルメディアチャンネルおよびVFA 専門誌でのインタビュー記事掲載を行いながら絶えずネットワーキングをおこない、業界内の経験豊富なプレイヤーと強力な戦略的提携を構築していきます。

### イベントマーケティング

私たちは、製品についての意識を高め、投資家を見つけ、顧客やメディア関係者と持続的な関係を構築するために、促進するためのイベントを運営しています。

### ロードショー

世界中のロードショーに頻繁に出席して投資家関係を構築し、製品を提供しています。Blockchain イベントで頻繁に講演をしています。

### コンテンツマーケティング

主にソーシャルメディアを使用してネイティブコンテンツを共有し、視聴者に有用な素材を提供します。多くのメディアチャンネルや伝統的なメディアのウェブサイトに掲載されています。

# 6. Financials

## development costs

\*100 USD

items	price per	number	monthly fee	fee for 3 years
exchange development	8000	1	8000	8000

## management/administration fees

items	price per	number	monthly fee	fee for 3 years
labour costs for the operation team	40	10	400	14400
labour costs for the customer support team	20	10	200	7200
recruiting and training costs	30	2	60	2160
management /administration costs for corporations	150	1	150	5400
dedicated server and operation systems	120	1	120	4320

## server implementation costs

items	price per	number	monthly fee	fee for 3 years
dedicated server	100	1	8	300
server maintenance and protection	500	1	42	1500

## marketing budget

items	price per	number	monthly fee	fee for 3 years
affiliate program participant fees	3	200	600	2160
off line Marketing budget	130	1	130	4680
web marketing budget	20	2	40	1440

## others

items	price per	number	monthly fee	fee for 3 years
legal and consulting	150	1	150	5400
customer asset protection insurance	600	1	600	21600
initial preparation costs	2000	1	2000	2000



# 7. The Token Economics

AMANPURI のエコシステムは、AMAL ユーティリティトークンによってサポートされます。AMANPURI トークン (AMAL) は、Ethereum ブロックチェーンで発行される ERC20 準拠のトークンで VFA との交換などによる投資目的とは別に、AMANPURI Exchange において取引手数料および上場手数料として使用することができます。また、2020 年に独自ブロックチェーンに移行する可能性があります。

# 8. AMANPURI Token Sale

## 8.1 Token Structure

Maximum total supply	210 000 000 AML
Available in public sale	126 000 000 AML
HARD CAP	10 000 000 USD

この業界では非現実的な Hard Cap を設定するプロジェクトがひしめいているのが現状ですが、AMANPURI では投資家やユーザーの利便性を第一主義として提携企業や必要経費などを最低限に抑え、本当に必要な費用だけを算出しました。

## 8.2 ロックアップ

上場までに購入されたトークンは一定期間ロックアップされます。

ロックアップ解除は、AMANPURI取引所が完全にオープンしてから4カ月後より保有トークンの10%ずつ1か月ごとに解除されます。

※トークン価格の異常な乱高下を防ぎホルダーの資産価値を守るためです。

※トークンホルダーへの配当はロックアップ期間中から発生いたします。

※配当、新通貨の付与の対象はAMANPURI取引所の配当専用ウォレットにトークンを保管していた場合のみ対象となります。

## 8.3 ホルダーへの配当

ICO及び上場後含む全セール期間においてセールに参加した AMAL ホルダーにはその保有率に応じて毎日、 AMANPURI Exchange の利益の一部を BTC にて還元いたします。

配当の算出は以下の計算式で行われます。

### ■配当シュミレーション

BitMEX の 1 日の取引高を 300000BTC として

$300000 \times 1\text{BTC}400000 \text{円} \times \text{手数料 } 0.15\% = 1.8 \text{億の手数料収入 (1日)}$

$1.8 \text{億} \times 30 \text{日} = 54 \text{億手数料収入 (月)}$

$54 \text{億} \times 5\% = 2.7 \text{億 (月の配当として還元する総額)}$

市場に出す AMAL は 1.26 億枚

$2.7 \text{億} \div 1.26 \text{億} = 1\text{AMAL あたりの配当が } 2.14 \text{円となります。}$

仮に BitMEX の取引高の 1/4 だったとしても 100 万円の投資で月に約 6.7 万円 ( $267,500 \text{円} \div 4 = 66,875 \text{円}$ ) の配当となることが想定できます。

そして現在、市場は全体的に 2018 年初頭より取引高は増えており、更に 5 年後、10 年後と世界的に取引高が増えていくことが予測されています。

現在 BitMEX の 1 日の取引高が 1 千億円を超えることも多く、日々増大しております。

今回の配当の想定は、BitMEX の 2018 年初頭の取引高の 1/4 で計算するなど控え目にしてはいますが、弊社は BitMEX の取引高を超える企業に成長するでしょう。

配当は、弊社の企業としての成長に比例していきます。

100 万の購入だとすると

**1AMAL = 約 8 円**

$1000000 \text{円} \div 8 \text{円} = 125000\text{AMAL}$

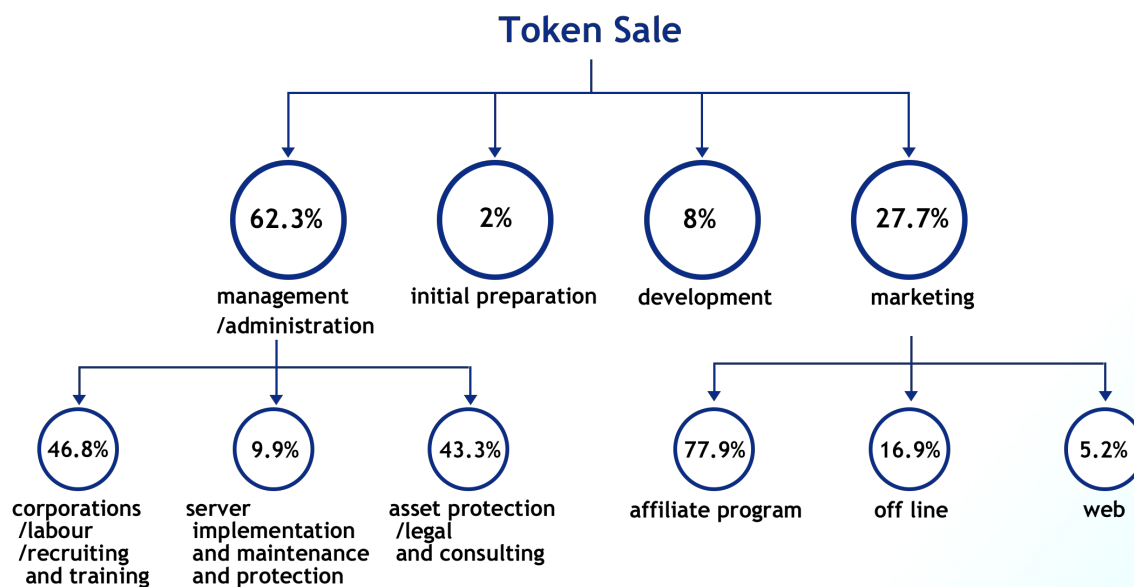
$125000\text{AMAL} \times 2.14 \text{円} = 267,500 \text{円}$

※BitMEX と同じ取引高だとして計算

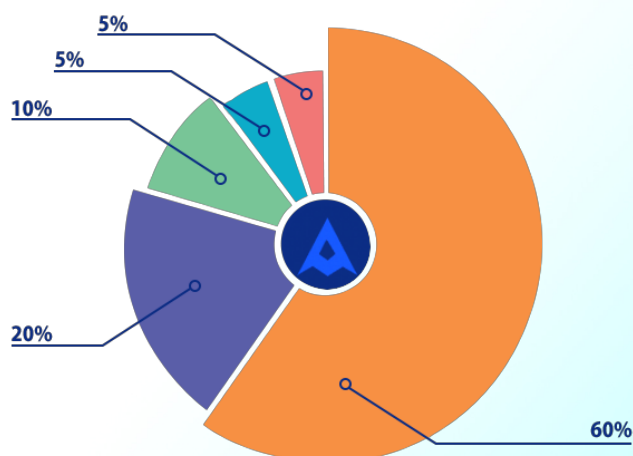
**1AMAL あたりの配当 2.14 円**

仮に BitMEX の取引高の 1/4 だった場合  $267,500 \text{円} \div 4 = 66,875 \text{円}$ となる

## 8.4 Allocation of Public Token Sale Funds



## 8.5 Token Distribution



パブリックセール；60%

AMANPURI Exchange 保有分 (運営用)：20%

チーム(5年間の権利確定期間)：10%

アドバイザー：5%

各種賞金プログラム報酬 (バウンティ、アフィリエイト、ボーナス)：5%

# 9. Corporate Structure

## 発展途上国の経済の底上げについて

私たちは、相当数の収益を上げる企業として、ブロックチェーンの分散型台帳システムを利用して、改ざんされないシンプルかつ公平なネットワークで発展途上国の経済の底上げに寄与することを目指します。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、当社としても積極的に取り組んでいます。

### SDGs 当社ではこちらの支援に力を入れて参ります



#### 1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



#### 2. 飢餓をゼロ

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



#### 3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



#### 4. 質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

こういった支援を行う企業は少なくありませんが、社内リソースの関係で、入金後の資金の流れまで責任を追うことは困難です。しかしそれでは持続可能な世界を実現することに寄与するには不十分です。弊社の支援は結果にこだわります。支援先に報告書の提出を義務付け、かつVFAによる支援を行うことで透明化を図ります。また支援先もホルダー、ユーザーからも意見を募り、議論し、結果を共有し、個人の社会に対する意識を少しずつでも変えていける企業になることも目的としております。

# 10.Roadmap

